

令和5年度 英語科 授業改善推進プラン

大田区立蓮沼中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・ 第2学年： 自分の考えや気持ちなどを表現しようとする姿勢は身に付いている。
- ・ 第3学年： 主題を理解し、自分の考え、意見などを正しい語順、正しい綴りで既習表現を使った英文で書き表す努力をしている。

(2) 課題

- ・ 第2学年： 「書くこと」や「話すこと」の領域において、目的や場面を理解し、それに応じた適切な表現などを正確に使うこと。
- ・ 第3学年： 接続詞や英文の意味のまとまりなど、適切な区切りで音読する力。与えられた情報や条件をもとに即興で質問に答えたり、意見やその理由を述べる力を身に付けること。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和5年度結果	令和4年度結果	令和3年度結果
第1学年	平均正答率は目標値を10.3ポイント上回った。	/	/
第2学年	平均正答率は目標値を6.1ポイント上回った。	平均正答率は目標値を6.7ポイント上回った。	/
第3学年	同一問題を対象とする平均正答率は、目標値を8.4ポイント上回った。	平均正答率は目標値を6.7ポイント上回った。 (第2学年時)	日常会話の理解（聞く）の3問、英文の完成1問以外目標値±5以上を達成している。 (第1学年時)

(2) 分析（観点別）

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
各領域において、概ね目標値、またはそれを上回っている。	各領域において、概ね目標値、またはそれを上回っている。	各領域において、概ね目標値、またはそれを上回っている。

② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
「聞くこと」、「読むこと」については、目標値を下回っている。特に「読むこと」についての基本的な語形や語法を理解すること、また、対話文の内容を理解し、それに関する質問を理解することは目標値を下回っている。	各領域において、概ね目標値、またはそれを上回っている。特に「書くこと」については、その伸び率は顕著である。	各領域において、概ね目標値、またはそれを上回っている。特に「書くこと」については、その伸び率は顕著であり、英文を“書こう”としている姿勢が顕著に表れている。

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
「聞くこと」については、場面・状況を捉えている。比較表現については不十分である。対話の内容を聞き取り、適切な応答を選んでいる。「読むこと」については、長文を読み取り、代名詞が指す内容を捉えている。	「聞くこと」については、社会的な話題や日常的な話題について概要・要点を捉えている。「読むこと」については、要点を捉えて適切に応答し、長文では必要な情報を捉え、意見を述べている。	「書くこと」については、対話から必要な情報を聞き取り、絵をもとに英語で答えることが不十分である。対話の流れに合った許可を求める英文や、理由をたずねる英文を相手に伝わるように書いている。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・「聞くこと」については、聞き取るべき内容をおさえながら実施していく。	・「聞くこと」については、聞き取るべき内容をおさえながら、場面や目的に応じた表現を聞き取る活動を実施していく。	・活動の中では継続して“積極的に取り組む姿勢”を促し、特に“書こうとする”（表現する）姿勢を継続させていく。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・「聞くこと」については、聞き取るべき内容をおさえながら実施していく。 ・英文の内容理解を踏まえつつ、語形変化や語法なども理解出来るよう取り組んでいく。 ・「話すこと」については、意欲とともに場面に応じた表現の理解と定着ができるよう取り組んでいく。	・一定の条件や場面の設定を行い、それに応じた表現の仕方を考えることを繰り返して行っていく。	・活動の中では継続して“積極的に取り組む姿勢”を促し、特に“書こうとする”（表現する）姿勢を継続させていく。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
場面・状況について理解し、要点を捉えて聞き取る練習を行う。絵や資料等を読み取り、求める問に対する適切な応答ができるようにする。	接続詞や英文の意味のまとまりなど、適切な区切りを意識して音読練習を行う。与えられた情報や条件をもとに即興で質問に答えたり、意見やその理由を述べる練習を行う。	「書くこと」や「話すこと」について、与えられた情報や条件をもとに既習文法・表現を使い英文を作成し、発表する。